

第 10 号様式 (第 17 条関係)

(表)

※整理番号		※登録番号		※狩猟免許		※損害の賠償		※放鳥獣猟区の区域の登録の有無	
狩猟者変更登録申請書									
新潟県知事 様						<div style="border: 1px dashed black; padding: 5px; text-align: center;"> 写 真 縦 3.0 cm × 横 2.4 cm </div>			
年 月 日									
ふりがな									
氏 名		◎							
生年月日		年 月 日生							
住 所		(〒 -)							
		電話番号 - -							
下記のとおり狩猟者変更登録を受けたいので、鳥獣の保護及び管理並びに狩猟の適正化に関する法律第 61 条第 2 項の規定により申請します。 記 (1) 変更しようとする狩猟者登録の内容									
種 類		網猟免許 ・ わな猟免許 ・ 第 1 種銃猟免許 ・ 第 2 種銃猟免許							
狩猟場所		新潟県の区域全部 ・ 放鳥獣猟区の区域							
登録番号		号		交付年月日		年 月 日			
(2) 変更登録を受けようとする狩猟免許の種類、使用する猟具の種類、狩猟免許を与えた都道府県知事名、交付年月日及び狩猟免状の番号（第 2 種銃猟免許に係る狩猟者登録に変更する場合は、免許種類についても記入すること。）（変更がある場合のみ記入）									
網猟免許	1 網	都道府県知事名	知事	交付年月日	年 月 日	狩猟免状の番号			
わな猟免許	2 わな	都道府県知事名	知事	交付年月日	年 月 日	狩猟免状の番号			
第 1 種銃猟免許	3 ライフル銃	都道府県知事名	知事	交付年月日	年 月 日	狩猟免状の番号			
	4 散弾銃								
	5 空気銃 (圧縮ガスを使用するものを含む。)								
第 2 種銃猟免許	6 空気銃 (圧縮ガスを使用するものを含む。)	都道府県知事名	知事	交付年月日	年 月 日	狩猟免状の番号	(第 種銃猟)		

新潟県収入証紙貼付欄

(裏)

(3) 変更しようとする狩猟をする場所 (変更がある場合のみ記入)			
1 新潟県の区域全部		2 放鳥獣猟区の区域	
(4) 免許の効力の停止の有無 (ない場合には「ない」と、ある場合には「ある」と記入し、かつ、ある場合には、その停止の期間を記載すること。)			
免許の効力の 停止の有無		停止の期間	年 月 日から 年 月 日まで
(5) 銃砲所持許可証番号及び交付年月日 (第1種銃猟免許又は第2種銃猟免許の場合)			
第1種 銃猟免許	ライフル銃	銃砲所 持許可 証番号	号 交付年月日 年 月 日
	散弾銃		
空気銃(圧縮ガス を使用するもの を含む。)			
第2種 銃猟免許	空気銃(圧縮ガス を使用するもの を含む。)		
(6) 職 業	(左の欄に具体的に記載すること。)		
1 専門的・技術的職業従事者	2 管理的職業従事者	3 事務従事者	
4 販売従事者	5 農林業作業者	6 漁業作業者	7 採鉱・採石作業者
8 運輸・通信従事者	9 技能工・生産工程作業者	10 単純労働者	
11 保安職業従事者	12 サービス職業従事者	13 分類不能の職業	14 無職
(7) 変更理由			
記載上の注意事項			
1 狩猟者変更登録を受けようとする種類ごとに申請書を提出すること。			
2 文字は、楷書で明瞭に記載すること。			
3 (1)は、既に受けている登録種類及び狩猟場所を○印で囲むこと。なお、第1種銃猟免許を受けた者が空気銃のみを使用する場合は、第2種銃猟免許に係る登録を申請すること。			
4 (2)は、狩猟者変更登録を受けようとする種類及び該当番号を○印で囲むこと。			
5 (3)は、該当番号を○印で囲むこと。			
6 (6)は、職業を具体的に記載し、更に職業分類の該当番号を○印で囲むこと。			
7 (7)は、変更理由を具体的に記入すること。			
8 ※印欄には、申請者は記載しないこと。			

注 写真は、申請前6月以内に撮影した無帽、正面、上三分身、無背景の縦3.0センチメートル、横2.4センチメートルで、その裏面に氏名及び撮影年月日を記載したものを貼り付け、これと同様のもの1枚を申請書に添付すること。